

地域安全ネットワークリーダー研修会

犯罪、交通事故のない安全・安心なまちづくりをめざして「地域安全ネットワークリーダー研修会」(主催:仙北警察署)が2月28日、田沢湖総合開発センターを会場に開催され、各町内会役員や仙北市防犯協会、防犯指導隊、少年保護育成委員会などから約80人が参加しました。

秋田県警本部生活安全企画課の二田進課長補佐が「地域安全ネットワーク活動について」と題し、「地域の連携を図り、いち早く



地域のネットワーク体制の重要性を話す二田課長補佐

情報を共有し、共同で活動できることが防犯につながる。各地域でネットワーク体制を整えてほしい」と訴えていました。また、仙北警察署生活安全課の須藤春彦課長が、仙北管内で実際に発生した事件を紹介。盗難被害の大半が住宅や車に鍵をかけていなかったということで、家の戸締まりや車、自転車の鍵かけの徹底を呼びかけました。同じく地域交通課の佐藤文昭課長は、現在展開している「交通ルネサンス秋田2008運動」を紹介。子どもや高齢者、障害者等への配慮、思いやりを持ち、交通事故のないまちを目指そうと訴えました。

最後に、たざわ湖防犯巡回隊の坂本邦夫隊長が、動く防犯看板として児童生徒の下校時に巡回して安心・安全なまちづくり活動を報告、隊員を紹介し研修会を閉じました。

仙北市健康市民のつどいII 明日への健康～栄養医学から学ぶ運動とケア～

平成19年度「仙北市健康市民のつどいII」が2月20日、角館交流センターを会場に開催されました。

当日は、元バレーボール選手で日本代表としてソウルオリンピックやワールドカップに出場し、現在はNHK解説者として、また栄養療法での病気の改善や健康維持のお手伝いをするヘルスコーディネーターとして活躍する杉山明美氏を講師に迎えて講演が行われました。

講演は「明日への健康～栄養医学から学ぶ運動とケア～」のタイトルで、前半のテーマを「脳は若返る」とし、運動神経を高めるコーディネーショントレーニングをしたり、「老化はビタミンEで防ぐことができる」など栄養素がもっている特徴を具体的に説明しました。また、後半では代謝リックや糖尿病について、具体的な症状や正しい治療方法、正しい栄養素の摂り方などの説明があり、講演のなかで杉山氏は、正しい栄養素を摂ることとトレーニングすることで「脳は再生する」、「体は再生する」と何度も訴えていました。



仙北市交通安全母の会 交通安全リーフレット配布事業

仙北市交通安全母の会では事業の一環として3月4日～6日の3日間、角館、西木、田沢湖地区の保育園、幼稚園を訪問し、4月から小学校に入学する園児を対象に交通安全リーフレットの配布や紙芝居の上演により、交通事故防止のための呼びかけを実施しました。

これから、新入学(園)シーズンを迎えますが、市民の皆さまも交通事故防止にご協力願います。



いきいき元気アップ教室

1月10日から8回にわたり開催されてきた「いきいき元気アップ教室・第3弾」の最終回が、2月28日、田沢湖健康増進センターで開催され24名が参加しました。

参加者は、年齢を重ねても元気に過ごしていくために、自分でできるフットケアによる健康法を講師から指導を受けながら体験しました。

教室終了後には、「足裏もみはとても気持ちがいい」「身体があたたかくなった」「健康のために続けていきたい」といった感想が聞かれました。

